

# 上毛



南吉富小学校

表紙の写真は12月11日(火)に行われた餅つき大会の様子です。

## 1 こうげ町広報 January 2019 VOL.159

### CONTENTS

- 町の掲示板 ..... 2
- 町の話題 ..... 12
- カルチャー ..... 15
- 町の情報ひろば ..... 16
- 上毛素敵人 ..... 18
- 上毛の宝 ..... 18

<http://www.town.koge.lg.jp>



## こうげ素敵人

昨年1月号の広報誌でご紹介した上毛町出身の画家、原田愛さんとご主人でゲームデザイナーの浩一郎さんを紹介します。



原田 愛さん

1987年 上毛町土佐井生まれ  
2009年 武蔵野美術大学油絵学科卒業  
広島の百貨店、福屋八丁堀本店にて作品を発表。その後、阪神梅田本店、池袋東武、松屋銀座、伊勢丹浦和など全国で展示。1月に新宿伊勢丹にて初個展を開催予定。

原田 浩一郎さん

1985年 東京都吉祥寺生まれ  
2009年 武蔵野美術大学視覚伝達デザイン科卒業  
バンダイナムコ、フロムソフトウェアなどのゲーム会社にてアートデザイナーとして勤務。様々なタイトルに関わる。代表的な作品であるDARK SOULSシリーズは世界累計販売本数800万本を突破。全世界のゲームメディアが選ぶゲームアワード“The Game Awards 2016”で最優秀賞を受賞。



### ごみの量

11月30日現在

●可燃ごみ 125.39t (-9.91t)

●カン・ペットボトル

2.74t

(+0.04t)

●びん

4.31t

(-0.34t)

●古紙他

10.60t

(+0.98t)

●可燃粗大

3.06t

(-0.46t)

●不燃

8.78t

(+1.10t)

●プラスチック製容器包装

1.87t

(+0.31t)

●紙パック、白色トレイ

0.04t

(-0.01t)

※( )内は前月増減

VEGETABLE

INK

環境対応型植物油インキ

を使用しております。

### 2人の出会い

大学生の時に借りた下宿の部屋が隣同士で出会いました。

### 現在の仕事について

夫:ゲームデザイナー。お客様の意図を読み取り、ゲームキャラクターや武器、モンスターのデザインを行っています。

妻:画家。自身で描いたオリジナルの絵を百貨店などで展示販売しています。

### 仕事の魅力

夫:作ったものが世に出で楽しんでもらえることがやりがいと喜び。仕事を通して専門的な知識が深いレベルでつくこと。ワールドワイドな大きなタイトルに参加できること。お客様の要望を再現してデザインした案が何十種類もの案の中から採用され、ゲームに登場した時の感動は格別です。

### お互いの作品(仕事)について印象、作品にどのような影響を受けているか。

夫:個人で仕事をしているため、一人で責任やプレッシャーに立ち向かう姿勢がすごいと思います。

妻:魅力的なキャラクター、ゲーム内の美しい景観などが素晴らしいところ。お客様の意図を読み取る力があるところ。作品は広がりのある空気感が魅力的。

### 画家とイラストレーターの違い

大きな違いは、デザイナーにはお客様がいること。画家は基本的に自己表現になり、内面を掘り下げる作業になります。一方、デザイナーは、お客様が思い描いているものを再現するまたは必要な要素を加えてより良いものを作る技術が求められます。

### 上毛町の魅力

夫:人々のやさしさ。お米やいちじく、かぼすなど食べ物がおいしいところ。

妻:自然の美しさ。人々の心の暖かさ。いつ帰っても優しく迎え入れてくれるところ。

### メッセージ

今回はありがたいことに同じくアートの仕事をしている夫と取材をしていただきました。東京で出会いましたが、夫の父の実家は福岡で、夫の祖母と叔母が偶然にも豊前市に暮らしております。これからも上毛町の自然や環境から育まれた感覚を大事に作品を制作して参りますので、皆さまどうぞよろしくお願い申し上げます。成人式でも展示を行う予定ですのでぜひお気軽にご覧ください。

## 町の未来を担う「上毛の宝」

ポッポ保育園



English is fun!

(英語って楽しいね)

5月より、年長児・年中児クラスを対象に英語が始まりました。

外国人講師(カナダ出身、マイケル先生)による歌やダンス、ゲームなどを通して、みんなで楽しみながら『聞く力・話す力』を育てていけるようなレッスンを行っています。

レッスンを初めて8ヵ月、簡単な挨拶や物の名前などを英語で言ったり、外国に興味を持つお友だちが増えてきました。小学校から英語が必修となるこの時代。少しでも早いうちからネイティブな発音を耳から入れ、身につくような英語のレッスンをこれからも行っていきたいと思います。

